

さつま町地域公共交通活性化協議会

平成22年3月16日設置



概要

既存の公共交通体系を根本から見直し、町、バス事業者だけでなく、地域と地域の事業者が協力し合いながら、公共交通体系を支えていく新たな仕組みを構築するため、住民アンケート調査や関係機関へのヒヤリング調査を行い、永年にわたり運用できる公共交通体系の仕組みづくりを確立するため、地域公共交通総合連携計画を策定する。

○地域公共交通の現況

- ・コミュニティバス運行(4系統6路線)

○地域公共交通の課題

- ・運行回数の少なさから来るサービス水準の低迷
- ・利用者の減少、利用率の低下

○調査の主な内容

- ・公共交通現状分析調査
- ・住民の利用実態調査、ニーズの把握調査(アンケート調査)
- ・関係機関の意向調査(ヒヤリング調査)

○地域公共交通総合連携計画の策定構想(見込)

- ・コミュニティバスの再編検討
- ・デマンド型交通システムの導入検討
- ・乗り継ぎ施設整備の検討
- ・利用促進策の検討

